



令和 4年 10月 6日

(会派名) 市民と共に  
(会派代表者) 植原 泰 殿

(会派名) 市民と共に  
(議員名) 小笠原 浩

調査研究, 要請・陳情実施報告書

下記のとおり実施したので報告します。

1. 期 間 令和 4年 10月 4日 (火曜日)
2. 視 察 先 大阪ガスエネルギー技術研究所  
(要請・陳情)
3. 参加議員名 小笠原 浩
4. 調査研究, 要請・陳情の概要

昨年、坂出市はゼロカーボンシティ宣言を行い、またカーボンニュートラルポートモデル港に選ばれました。そこで、2050年カーボンニュートラル実現に向けて、様々な新しいエネルギーの研究を行なっている大阪ガス(株)の技術研究施設カーボンニュートラルリサーチハブを視察し、本市のゼロカーボンの実現とカーボンニュートラルポート形成計画策定に活かせる取組みについての調査研究を行いました。

本市のCO2排出は、番の州地区にある企業からの排出が多くを占めています。今回、視察した中で、排出されたCO2を利用して、水素と合成する事で生まれる新しいエネルギーメタネーションは番の州地区にある企業の特徴(水素に対して力を入れている企業の存在など)を考えると、水素の調達価格や製造したメタンの販売価格のコスト面、エネルギー製造企業の協調などの問題点が解決出来れば、本市の番の州地区に於けるCO2の搬出量を大幅に削減する事が可能で、カーボンニュートラルポート形成の中核施設になると思いました。また、廃棄食材を利用したメタンガスの製造技術は、坂出市学校給食センターでも取り入れる事が可能だと思いました。その他、アンモニアを利用したエンジンの開発など、カーボンニュートラル実現に向け、本市にも活かせる新しい技術を視察する事が出来ました。

※ 要請・陳情先は相手先の所属・職名・氏名を記入して下さい。